



マナーを守れていますか？ 愛情と責任をもって飼おう

ペットの習性を理解し、愛情をもって終生飼うようにしましょう。
また、他人に不快な思いをさせないように、犬や猫を飼っている人は、次の点に気を付けましょう。

【犬】

- 飼い始めたときは登録が必要です
- 狂犬病予防注射は年1回受けなければいけません
- 飼い主が不在のとき、心配し長鳴き

することがあります。近所の家庭に迷惑を掛けることとなりますので、犬の性格を把握しましょう
放し飼いはやめましょう
犬のフンは持ち帰りましょう
犬小屋の周辺は日ごろから清潔にし、悪臭に注意しましょう

【猫】

- 毎日、猫がフンをしに来て困っている家庭はたくさんあります。自宅に猫トイレを設置し、そこでするようにしつけをしましょう
- 近所の迷惑にならないよう、注意して飼いましょう
- 野良猫には餌をやらないようにしましょう。地域に住み着き、近所の家庭に迷惑をかける原因になります

問い合わせ 環境課環境係 (☎) 8256



動物愛護週間
「動物愛護週間」は、動物の愛護及び管理に関する法律に定められ、動物の愛護と適正な飼い方についての関心と理解を国民の間に広めることを目的として設けられました。日本で動物愛護週間が始まったのは昭和2年です。

インタビュー

輝いている人

参加した人から良かったと言われる大会にしたい



小林薫さん(写真右)、上西智子さん(同左)

全国ろうあ者体育大会が9月13日から16日までの4日間、総社・岡山・倉敷の3会場で開催される。その総社会場の運営スタッフのリーダーが小林薫さん、副リーダーが上西智子さんだ。

この大会は、全国のろうあ者がスポーツを通して技を競い、健康な心と体を養い、自立や社会参加を促すことと、ろうあ者に対する正しい理解を深めてもらうと開かれるものだ。総社では15日・16日、バドミントン競技が行われ、きびアリーナに全国から59人の選手が集まる。

2人は手話サークル「総社でのひら」に所属し、通訳などのボランティア活動をしている。昨年11月、日ごろの活動を知る大会の関係者から、「総社の運営をやってもらえないか」と依頼があった。2人は、「たいへんな仕事だ、どうしよう」と思ったそうだが、いっしょにがんばろうと決意した。小林さんは聴覚障がい者で、手話講座の講師やサークルでの手話の指導などに豊富な経験をもつ。上西さんもイベントでの通訳などを精力的に行っている。

昨年12月以降、人の確保や会場準備、運営のマニュアル作りなどを進めてきた。現在は、大会本番に向け、最後の追い込み作業中だ。「いろんな人が協力してくれて、何とかここまでこぎつけたね」と、2人は微笑みながら顔を見合わせる。

大会では伝達に特に気を配るといふ2人。手話やプラカード、スクリーンを使い、目で見てすぐ分かるようにする。「選手に気持ちよくプレーしてもらえれば」と上西さん。

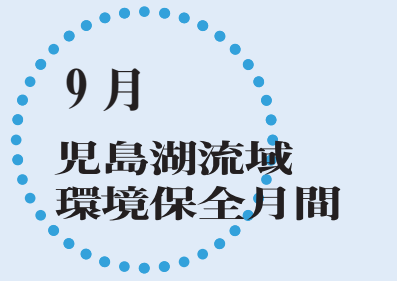
市内の中学生や高校生などもボランティアとして協力してくれ、200人近いスタッフで大会を運営する。「初めての経験で、大会が近づくとつれ不安になる。でも参加した人から良かったと言われる大会にしたい」と小林さんは意気込んでいる。

全国ろうあ者体育大会・総社会場の準備に奮闘中の
小林 薫さん(東阿曾)
上西智子さん(泉)

児島湖流域環境保全推進ポスター入賞・入選作品展



児島湖の水について 考えてみよう!



今年の児島湖流域環境保全推進ポスターコンクールで岡山県教育長賞に選ばれた能勢隼真くん(総社小学校3年)の作品

児島湖流域の環境保全意識を高めるため、「児島湖流域環境保全推進ポスターコンクール」において入賞・入選した作品を展示します。

展示期間 9月3日(月)から19日(水)まで、いずれも午前8時30分から午後5時15分まで(土・日曜日、祝日は除く)。最終日は、午後3時まで

場所 市役所1階ロビー

問い合わせ 環境課環境係 (☎) 8339

児島湖流域環境保全月間
「児島湖流域環境保全月間」は、昭和62年、児島湖流域の環境保全を推進していくことを目的に、定められました。この月間中には、県や国、流域市町、民間団体などが一体となり、流域の住民と一っしょに清掃活動や啓発活動などを実施しています。

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、ぜひとも広報そうじゃ編集部(企画課)までご一報ください。自薦・他薦は問いません。